

研究に関する資料や情報を インターネットから探す方法

2020.5 南安曇農業高校図書館

「匿名で発信されている情報は信頼度が低いので、研究や論文には使わない」が、鉄則です。

※ 研究の初期段階で、幅広く情報を集める必要があるとき、個人のブログや Wikipedia 等を参考にするのはかまいません。ただし参考文献リストには載せられません。

★ 検索する前に そのキーワードはヒットする？

調べたいことを文章で入れてもうまくヒットしないことがあります。
キーワードを考えてから入力してみましょう。

例) 「コーヒーかすを使った堆肥について」 → 「堆肥 コーヒーかす」で検索

うまく検索できないときは、キーワードの順番を変えたり、別の言葉に変えたりしてみましょう。

検索時に分割されたくない言葉は、“ ”でくみましょう。

例) “コーヒーかす”

では調べてみましょう。↓

□ 学術論文を検索する

◆ **CiNii Articles** 日本の論文を探す (サイニイ)
<https://ci.nii.ac.jp/> 論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報で検索できるデータベース・サービス。論文を読むこともできる。

◆ **Google Scholar** (グーグル Scholar)
<https://scholar.google.co.jp/> 論文検索ができる。論文を読むこともできる。

◆ **Webcat Plus** (ウェブキャットプラス)
<http://webcatplus.nii.ac.jp/> 連想検索できる。キーワードだけでなく、文章で入力して、関連図書を検索したり、Wikipedia の該当ページに行ったりできる。

※ 連想検索は、対象がどんどん増えていきます。アイデアを集めたいときには最適ですが、絞り込むのが難しいこともあります。

□ 信頼度の高い情報を発信しているサイトで調べる

◆ 「ac.jp (大学・研究所)」「go.jp (政府)」「lg.jp (地方自治体)」などの、信頼度の高いドメイン名で絞り込み検索する

◆ 「ac.jp (大学・研究所)」「go.jp (政府)」「lg.jp (地方自治体)」などの、信頼度の高いドメイン名で絞り込み検索する

・Yahoo のやり方 いったん検索したあと、「+条件指定」→「ドメイン」で「ac.jp」等のドメイン名を指定→「検索」を押す

・Google のやり方 いったん検索したあと、「設定」→「検索オプション」→「サイトまたはドメイン」に「ac.jp」などを入れる→「詳細検索」を押す

□ 大学の研究室のホームページを見る

最先端の研究について、高校生でもわかる平易な言葉で解説してくれています。ドメイン名「ac.jp」で絞り込むとヒットします。

★ 調べ終わったら 記録しておこう

どのサイトで得られた情報なのか、記録しておきましょう。

必要なのは、「著者名、サイト名、「タイトル」、URL (全部)、サイトを見た日(参照年月日)」です。

例) 日本放送協会, NEWS WEB, 「“U F O 映像” 米国防総省が公開 “物体が何かは不明”」,
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200428/k10012408331000.html>,
(参照年月日 2020 年 5 月 11 日)